【教育目標】
○よく考え、最後までやりぬく子（知育）
○思いやりがあり、助け合う子（徳育）
○進んで体をきたえる子（体育）

【めざす学校像】
児童や教職員、一人一人が持つ良さや
強みが発揮できる学校
～6年生がお手本となる学校～

学校だより

開き・関わり・育む
「はんたますぃ」

第１１号
（R8.１０.９）

坂田小学校
校長 金城美奈子

一学期終了～ご協力ありがとうございました～

無事に一学期の終業の日を迎えることができました。４月のスタートからおよそ半年、子どもたちは学習や学校行事、委員会活動、係活動など、さまざまな場面で輝かしい活躍を見せてくれました。４月に入学した１年生も、今では学校生活にすっかり慣れ、元気いっぱいに、お兄さんやお姉さんに負けないくらい充実した毎日を送っています。

終業式は、学期の節目として、これまでの学習や生活を振り返る大切な機会です。当日、子どもたちは担任から「よい子のあゆみ」を受け取ります。ぜひ、ご家庭では課題として示された部分だけに目を向けるのではなく、この半年間でできるようになったことや頑張ったことを認め、ともに喜び励ましていただければと思います。その積み重ねが、子どもたちの自信と次への意欲につながります。

保護者の皆様、地域の皆様には、一学期間、本校の教育活動に対し温かいご支援とご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。５日間の短い秋休みとなりますが、一年間のゴールに向けて後半をどのように過ごしていくか、ご家庭でお話しする機会にしていただければ幸いです。１０月１５日の二学期始業式に、子どもたちの元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。

創立 80 周年を記念し、**宮城 幸子様（第１民生委員児童委員協議会 会長）、城間 盛順様（棚原自治会長）**よりご寄付をいただきました。ご厚意により本棚を整備することができました。子どもたちの読書活動の充実のため、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

～「よい子のあゆみ」について～

「よい子のあゆみ」は、学校と家庭が連携・協力しながら、子ども一人一人のよさや可能性を伸ばしていくことを目的として作成しています。内容は、学校における日頃の学習や生活の様子について、子どもが目標にどの程度到達しているかを記録したものであり、他の子どもと比較して評価するものではありません。各評価については、その学期末時点での到達状況として受け止めていただき、お子さんの頑張りや成長した点を認め、励ましの言葉をかけていただければと思います。また、課題として示された部分についても、お子さんと一緒に今後の目標や改善の方法を考える機会としていただければ幸いです。「よい子のあゆみ」は、子どもたちが自分自身の学習や生活を振り返り、これから努力していく方向を見いだすための大切な資料でもあります。ぜひ学習面だけでなく、学校生活全体の様子にも目を向けながら、お子さんの成長をともに喜び、次への意欲につなげていただきますようお願いいたします。

【各教科の評価について】
各教科では、観点別に沿って「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」ごとの評価を明記しています。評価に関しては、単元テストだけでなく、提出物やノートの様子、日頃の学習の様子など、様々な観点から総合的に評価を行うようにしています。

【評価の種類】
◎・・・学習のめあてを十分に達成できた場合
○・・・学習のめあてを概ね達成できた場合

～児童朝会「目を大切に」～

10 月 7 日（水）の児童朝会では、保健委員会による「目を大切にしよう」の発表が行われました。健康診断結果に関するクイズでは、全校児童の約 300 名が視力 1.0 未満であることや、学年が上がるにつれて視力低下の傾向が見られることが紹介され、子どもたちから驚きの声が上がりました。また、眼科受診が必要とされながらも、実際に受診を済ませた児童は約 50 名にとどまっている現状も伝えられました。視力低下は早期受診により改善が期待できる場合があり、眼鏡の使用によって学習への理解や意欲の向上にもつながります。近年、タブレット端末等の利用が増え、目の健康を守ることの重要性が高まっています。西原町では、OWNDAYS と連携した眼鏡作成支援も行っています。今回の発表を機に、ご家庭でも目の健康について話し合い、受診のお知らせを受け取った際は早めの受診をお願いいたします。